

■ 震災救援所の立上げ訓練

2025年11月16日(日)、「総合震災訓練」が行われました。この訓練の目的は、地域によるこの震災救援所の立上げや運営についての手順の確認、及び避難した際の入所者への訓練(体験)や関連知識の習得です。

この震災救援所を支える所員(各町会からの選抜者)はもとより、地域より一般の方々、関係する行政の方々(総勢89名)にお集まりいただき、受付の手順、救援所全体の仕組み、救援活動(AED)、救援物資(飲料水の補給)等を学んでいただきました。救援所に新たに配備されたプライベート滞在空間(カーテン仕切り)も見聞いただき、新たな情報も共有いただけたかと思います。

この震災救援所の運営は、地域の方々の応援・支援なしには成り立ちませんので、今後も毎年の訓練を重ね、是非、震災発生時に備えて参りましょう!



訓練の様子

■ 「杉並区における DX 化への取組」講演会

2026年3月28日(土)、天沼地区町会連合会(8町会)のご協力のもと、杉並区区民生活部地域課長 最上亮氏を講師に招いて、「町会・自治会活動のデジタル化と区への取組について」と題した講演をいただきました。最上氏からは、区のデジタル化への取組に加え、町会・自治会を取り巻く状況やデジタル化に取り組む意義等をご講演頂き、その内容を受けて、参加の皆様どうしにて地域とデジタルについての活発な意見交換が行われました。

この講演会にて教示を受けた大事な点は、「デジタル化は目的でなく手段、町会活動を続けやすくするための取組」ということかと思えます。町会としては、今後ともこの手段を積極的に活用しつつも、現在までに築いた町会における人の輪は失わぬように、そのデジタル手法の運用を進めていきたいと思います。

地域(町会・自治会)でできることは?

こんな疑問や今後の動きについて、ヒントを得る会です。
近くにお住いの皆様どし、観望も深めましょう!

「杉並区における DX 化への取組」講演会

- 日時: 3月28日(土) 10:00~12:00 (予定)
- 会場: コミュニティあらとと本天沼 2階会議室
- 講師: 最上 亮 氏
杉並区民生活部地域課 課長
- 内容: 講演「杉並区における DX 化への取組」
グループ討議、質疑応答、懇話会

ご存じですか? **すぎなみ地域コム**

杉並を拠点に活動する地域団体情報サイト

区が運営する地域団体情報サイトで、町会・自治会のほか、NPO法人や地域活動団体など、区内で活動する団体が登録し、情報発信を行っています。

高町会の数ページがあるので、他の町会についても知ることができます。

杉並区町会連合会のページでは、町会や町会に関するお知らせのほか、町会・自治会ハンドブック、経理システム、規約(例)など様々な情報を提供しています。

デジタル化は町会を続けるための“手段”です

町会の課題は、デジタル化だけで解決するものではありません
日々の活動・つながりづくりがあってこそ、地域は維持されます
デジタルは、それらを続けやすくする“サポート”です

地域の基盤は「人」と「つながり」
デジタルは、その力を強くする道具です